No.３０８６

富士山と相模湾を望む頂へ
三　ノ　塔

実施日　２０２２年１１月１２日(土)
天　候　曇り/晴れ
リーダー　渋谷　京子
参加者　渋谷京子、瀧澤きよの、児玉章、宮崎敏男　計4名
費　用　小田急　1,364円　🚌　980円
計　2,３４４円
タイム　秦野駅(9:00~9:45)ヤビツ峠(9:53~10:22)三ノ塔登山口(休11:00~11:05)二ノ塔(11:38~12:02)三ノ塔(12:22~12:35)二ノ塔(12:55~13:10)休(13:45~13:55)登山口(14:20~14:30)ヤビツ峠(14:55)

季節が1ヶ月戻ったかのような日々が続いている。だが実施日の13日は数日前から雨の確率が高かったので前日の12日(土)に前倒しとなった。雲は多めだが穏やかな小春日和の中、秦野から9時のヤビツ峠行きのバスに乗る。

紅葉見頃のこの時季相変わらずの混みようで、始発は臨時便が5~6台出ていた。

大山と塔ノ岳へのアプローチとしてヤビツ峠は標高が高いので大人気である。

峠から車道を25分進むと左に公衆トイレ、その先の三ノ塔塔ノ岳登山口から入る。

樹林の中、丸太の階段が続く。

紅葉の赤、マユミの実のピンクが目を引く。

視界が開けると東にピラミダルな大山が姿を現した。尚も標高を上げて行くと漸く二ノ塔、ベンチが設えていて昼食タイムとした。青空にパラグライダーが舞っている。

表丹沢のメインコースを老若男女、秋山を堪能している。勿論！我々も(*^o^*)

さて三ノ塔へは木段を少し下って登り返すと広い山頂が現れる。

眺めは晴れていれば裾野を広げる富士山、塔ノ岳、箱根の山々が一望出来るそうである。

残念ながら雲が居座っていて塔ノ岳さえも山頂は顔を拝ませて貰えない。そこに続く稜線、鳥尾山、大倉尾根の花立山荘ははっきり見てとれた。

写真に収まり二ノ塔に下って行くと右手に相模湾、奥には真鶴半島が遠望出来た。

さっきより空いていたので小休止！深呼吸、景色を見渡し下山に取りかかる。

やはり下りは速い！だが事故は下りに起こり易く脚も疲れているので慎重を要す。

丸太の階段は登りはそうでもないが下りは曲者に変貌する。

陽射しが傾きかけた頃やっと登山口に降り立った。ここから微妙に上る車道を行く。

ヤビツ峠に着き喉の渇きを覚え、前から寄りたかったレストハウスに直行！

ビールで「お疲れ様でした。」ささっと済ませ車中でうたた寝、峠をあとに！！

本日は天気に恵まれ登山日和の中、紅葉と景色に癒やされました。

参加された皆さん！大変お疲れ様でした。有り難うございました。

二ノ塔までの登り、キツかった～！体力つけないと(>_<)　又ご一緒に

(記＆写真・渋谷　京子)
(写真提供・宮崎敏男)